

新時代に向かう老舗企業

九州の新・成長戦略
2013

正興電機製作所

蓄電と電力制御



正興電機製作所の創業は1921年(大正10年)。日立製作所の九州総代理店に始まり、電機機械器具や電気材料の販売を行う。その後、電機機械器具の製作を開始。開閉器、配電盤、上下水道制御装置と品目を増やした。現在は電力会社、官公庁、産業向け設備メーカーとして電力制御システムや上下水道制御システムを手がける。

蓄電と電力制御の技術は拡大を続ける。太陽光発電の高度化につながる。また、それら技術とITを組み合わせたスマートビルディングや、1933年(昭和8年)に百貨店に納入した低圧配電盤



事業環境の変化が激しい現代、企業は時代の荒波に向かわなければならない。そこで注目すべきは、第二次大戦後多くの試験を乗り越えてきた老舗企業だろう。あくなき挑戦によって時代の変化に対応し続けてきた企業に学ぶべきことは多い。九州で成長を続ける老舗企業は昭和鉄工と正興電機製作所がある。

古賀事業所の新事務棟

トグリッド(次世代電力網)への応用は需要拡大の可能性が高い。12年には3カ年の中期経営計画「CHALLENGE SEIKO IC2014」をスタート。社会インフラ事業の拡大に向けた技術開発などを行っている。

また12年は主力生産拠点の古賀事業所(福岡県古賀市)の事務棟を建て替えた。創業90周年記念事業の一環、同事業所で初のショールームを設置した。また水処理技術やエネルギー関連技術の実証拠点としても位置付けており、太陽光発電や燃料電池(FCC)、蓄電システムを備える。3階建ての「Lサイト」と1階建ての福利厚生施設「Rサイト」の2棟で構成。取引先だけでなく、海外の政府関係者や学校関係者も見学に訪れている。



中計あきらめない

正興電機製作所 福重 康行社長

「2021年に創業100周年を迎えます。事業は継続しなければならぬ。企業は継続できないのは、社会に貢献できておらず必要とされていないということ。当社は社会に必要とされる技術があるから、ここまで来た。製品は変わっても積み重ねてきた技術が支えていることに変わりはない。コア技術を制御からエネルギー、環境分野に広げてきた。今後はコア技術にITを加えた独創技術に力を入れる。100年後も必要とされ、その時代の社会に根を下ろした企業でありたい」

一次の中期計画について、どのように考えていますか。
「具体的な内容については未定。まずは現在の計画達成に集中する。環境が厳しいからと諦めてはいけません」

昭和鉄工

ボイラから空調へ



製造に欠かせない熱処理装置を製品化した。明治天皇の特別列車に備えられた放熱器

戦後にはボイラメーカーから空調機器メーカーへと変貌を遂げ、90年代には熱処理装置事業に乗り出した。プラズマ・デイスプレー・パネル(PDP)や液晶表示装置(LCD)など薄型デイスプレー(FPD)の製造に欠かせない熱処理装置を製品化した。明治天皇の特別列車に備えられた放熱器



ヒートポンプ式リタンエアドレンカント外気処理機



市場を見つめ直す

昭和鉄工 山本 駿一社長

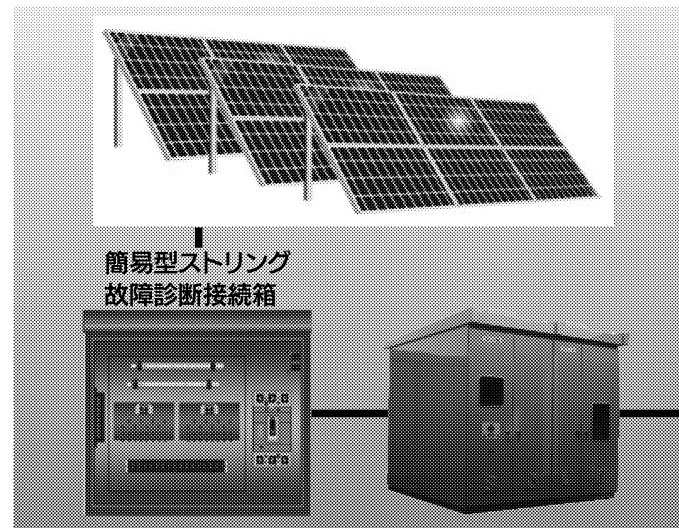
「2013年は創業130周年を迎えます。『大変古いため限られた資料を読んだ範囲の知識だが、当社は作り手主体のプラダクトアウトでつくれば売れると思われた時代が長かった。製品はボイラからFPD製造用の熱処理装置や業務用エコキュート、リタンエアドレンカント空調機に派生していった。中期経営計画「リカバリ130」の進行状況はいいが、自己評価は100点満点で60点くらい。キャッシュフローの改善といった財務面は改善できた。今後は営業に向けた取り組みに心を移す。その際の課題は何でしょうか。」「市場を見つめ直すため、市場が見える仕組みをつくる。そして省エネの本質を理解し、我々の製品に何が出来るかを考える。それを専門用語を使わずに分かりやすく伝える技術も求められる。そのように本質的なことをあらためて認識することは製造にも好影響を与えるはずだ。」「一次の中期計画策定について、政府のエネルギー政策が見えないので、これにどう対応していくか。だがこれまででつくってきた、継続する会社としてつづかなければならぬ。ジレンマを感じているが必ず策定する」

SEIKO ELECTRIC

情報と制御の独創技術で未来を創造する

太陽光発電遠隔運用監視システム

発電設備



簡易型ストリング故障診断接続箱

Web監視

安全管理 正興データセンター

受配電設備

- ◆Webサーバ【通信端末】
- ・計測・計量
- ・故障情報配信
- ◆コントローラ
- 【データ収集・制御】
- ・発電設備状態・故障・計測
- ・受変電設備状態・故障・計測
- ・故障診断指令

Webサーバ

監視制御PLC

TP



気象情報

系統連系

株式会社正興電機製作所

〒812-0008 福岡市博多区東光 2-7-25 代表 TEL(092)473-8831

製品お問い合わせ先/環境エネルギー事業部 TEL (092)473-8939

URL <http://www.seiko-denki.co.jp> E-mail: sales@seiko-denki.co.jp 正興電機

検索

極限までスリム

スタイルも重量も“ライト”。
“強度”“安全性”は従来通りの性能を継承した
次世代のダクトイル鋼鉄製防護柵です。

応力集中型ダクトイル鋼鉄製防護柵
Duclight 新発売
ダクライト

昭和鉄工の技術は省エネ・CO₂削減に寄与します

H.E.A.T.S 技術とモノづくりで豊かな未来を

昭和鉄工株式会社

本社 〒812-8587 福岡市東区篠崎3丁目1-35 TEL:092-651-2931 / FAX:092-651-2934 支社・営業所 東京・札幌・仙台・北関東・名古屋・大阪・広島・下関・九州・南九州・鹿児島 工場・宇美・古賀・札幌
<http://www.showa.co.jp>